



2020年7月20日

各 位

会社名 昭和産業株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 新妻 一彦
(コード番号2004 東証第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 松嶋 伸
(TEL: 03-3257-2182)

サンエイ糖化株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

昭和産業株式会社（以下「当社」といいます。）は、2020年7月20日開催の取締役会において、三井物産株式会社（東京証券取引所市場第一部、証券コード8031、以下「三井物産」といいます。）との間で、三井物産の連結子会社であるサンエイ糖化株式会社（以下「サンエイ糖化」といいます。）の発行済株式の全てを取得し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループは、2025年のありたい姿を目指す長期ビジョン「SHOWA Next Stage for 2025」の実現に向けて、本年4月より、その2nd Stageである新たな3ヵ年計画「中期経営計画 20-22」を開始しております。この「中期経営計画 20-22」では、基本方針として「基盤事業の盤石化」、「成長事業の育成」を掲げており、その一環として、今回、本株式の取得を実施することといたしました。

当社グループは、現在、糖質事業においては当社主力工場である鹿島工場とグループ会社である敷島スターチ株式会社と合わせ東西2製造拠点をもち、BCP対応、双方の生産性向上を図ってまいりました。

サンエイ糖化は、ぶどう糖を主力とし、その他の糖化製品においても開発から製造、販売まで一貫して行い、また医療用途の厳しい品質基準をクリアする等、高い技術力に裏付けられた競争力を保有しております。

この度の株式取得により、国内での安定供給体制を一層強固なものとし、更なる生産性向上を推進してまいります。

また、両社の販売チャネルや原料調達力、技術力、研究開発力、マーケティング機能等を融合することで、「中期経営計画 20-22」の基本コンセプト「SHOWA New Value Creation」で掲げる当社の強みである事業間シナジーの追及と、様々な分野でのオープンイノベーションを推進し、新たな価値の創出を実現してまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	サンエイ糖化株式会社		
(2) 所在地	愛知県知多市北浜町 24 番地の 5		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 内藤 修之		
(4) 事業内容	糖化品、乳酸菌の製造販売		
(5) 資本金	1,000 百万円		
(6) 設立年月日	1987 年 1 月 19 日		
(7) 大株主および持株比率	三井物産株式会社 70% その他 30%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社より当該会社に対して糖化品の販売取引があります。	
(9) 当該会社の最近 3 年の経営成績及び財務状態			
決算期	2018 年 3 月期	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期
純資産	10,287 百万円	11,037 百万円	11,398 百万円
総資産	15,036 百万円	15,917 百万円	15,420 百万円
売上高	13,622 百万円	14,229 百万円	14,649 百万円
営業利益	538 百万円	1,190 百万円	874 百万円
経常利益	503 百万円	1,218 百万円	882 百万円
当期純利益または当期純損失 (△)	△219 百万円	728 百万円	615 百万円
一株当たり当期純利益または一株当たり当期純損失 (△)	△10,972.15 円	36,415.22 円	30,787.42 円
一株当たり配当金	0.00 円	7,280 円	7,280 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	三井物産株式会社 (注 1)
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目 2 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安永 竜夫
(4) 事業内容	鉄鋼製品、金属資源、エネルギー、プロジェクト、モビリティ、化学品、食料、流通事業、ヘルスケア・サービス事業、ICT 事業、コーポレートディベロップメントの各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティクス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開する総合商社
(5) 資本金	341,776 百万円
(6) 設立年月日	1947 年 7 月 25 日

(7) 連結純資産	4,060,932 百万円	
(8) 連結資本	11,806,292 百万円	
(9) 大株主および持株比率 (2020年3月31日現在) (注2)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	9.71%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4.92%
	ビーエヌワイエムノーウエストウエールズ フアーゴオムニバス (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	4.25%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	2.24%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	2.06%
	日本生命保険相互会社	2.05%
	ジェーピー モルガン チェース バンク 385151 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.72%
	株式会社三井住友銀行	1.50%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口7)	1.48%
	ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ 505234 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.43%
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	三井物産は2020年3月末現在、当社の普通株式を1,540,000株(所有割合(注3)4.9%)所有しています。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	三井物産とは穀物原料の仕入れから、製粉、製油、糖質など営業取引関係にあります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注1) 三井物産は、同社以外のサンエイ糖化の株主の所有する全株式を取得し、持株比率を100%としたうえで、株式譲渡を実行する予定です。

(注2) 三井物産が2020年6月19日に提出した第101期有価証券報告書に記載された「大株主の状況」を基に記載しております。

(注3) 発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合をいいます。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0株) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	20,000株 (議決権の数：20,000個)
(3) 取得価額	サンエイ糖化の普通株式：15,000百万円 アドバイザー費用等(概算額)：75百万円 合計(概算額)：15,075百万円
(4) 異動後の所有株式数	20,000株 (議決権の数：20,000個) (議決権所有割合：100%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年7月20日
(2) 株式譲渡契約締結日	2020年7月20日
(3) 株式譲渡実行日	2020年10月1日(予定)(注1)(注2)

(注1) 当社による株式取得の実行は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第10条第2項に基づく届出に係る公正取引委員会審査の結果において、排除措置命令の発令等、当該株式取得の実行を妨げる要因がないことを前提としています。

(注2) 株式譲渡実行日後、当社より取締役の派遣を予定しています。

6. 今後の見通し

本件による2021年3月期の当社連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上